



# スマイルシティ都城 チャレンジ予算

本市の平成29年度当初予算が成立しました。

これまで推進してきた、本市が持つ「3つの宝」をより一層輝かすための事業のほか、子ども・子育て支援や仕事と子育ての両立支援、市民の健康増進などの重要施策や、市民サービスの更なる向上、「肉と焼酎のふるさと・都城」の対外的なPRを更に推進する事業などに対して、重点的に予算を配分しました。

本市は“南九州の拠点都市＝リーディングシティの確立”と“笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城の実現”に向けて、これまで以上に本気で挑戦します。

◎問い合わせ 財政課 ☎ 23-2113

## 平成29年度当初予算の姿

～スマイルシティ都城・チャレンジ予算～

### ◎マニフェストを踏まえた予算配分

- 一般会計：804.6億円（前年度比1.7%増）
- 特別会計：460.5億円（同▲5.1%）
- 企業会計：102.8億円（同179.2%増）
- 全会計：1,367.9億円（同4.2%増）

### ◎財政健全化を引き続き堅持

- 市債残高の純減（既発行債の繰上償還など）
- 平成17年度末：1,321億円
- 平成29年度末：1,097億円（▲224億円）
- 本市負担の低い市債（臨財債・合特債）へのシフト
- 平成17年度末：8%
- 平成29年度末：52%（（臨財債＋合特債）／市債残高）



**本市の実質的な返済額の低減！**

## 平成29年度予算編成の 基本的な考え方

### ◎3つの宝を、より一層輝かす！

- ①農林畜産業の振興
- ②地の利の拡大
- ③人間力あふれる子どもたちの育成

### ◎重要施策の推進！

### ◎市民サービスの更なる向上！

### ◎「肉と焼酎のふるさと・都城」 の対外的PRの更なる推進！



**“南九州の拠点都市＝  
リーディングシティ”の確立！**

**“笑顔あふれるまち＝  
スマイルシティ都城”の実現！**

# 一般会計歳入歳出総額

## 804億6,000万円

(対前年度比1.7%増)

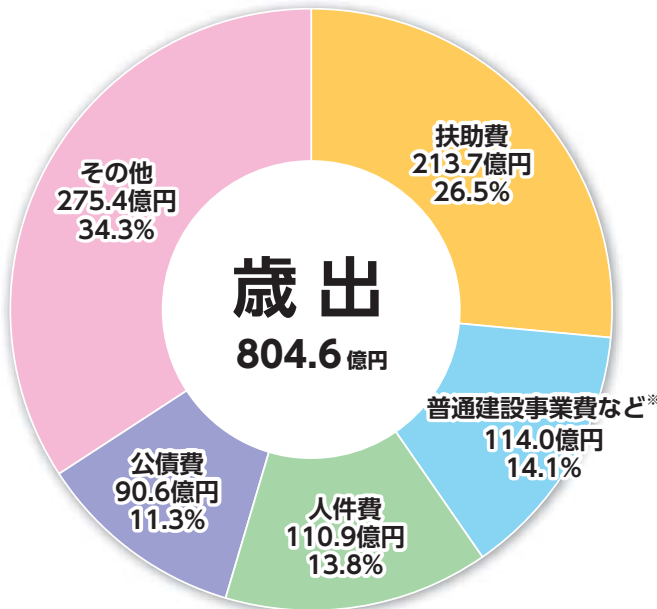
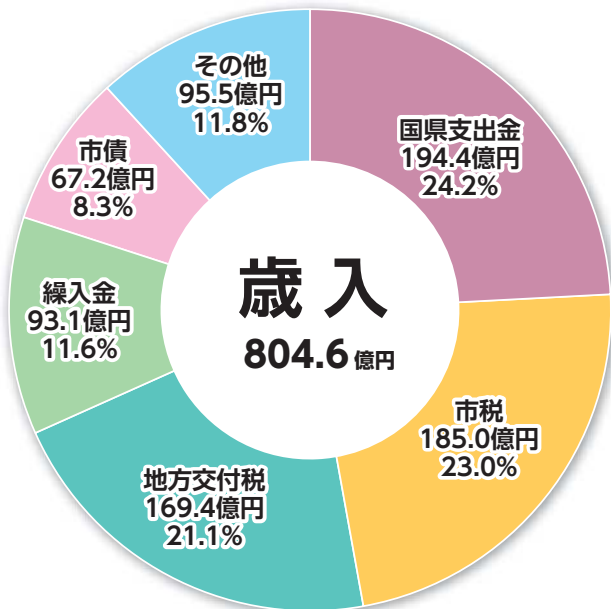
### 平成29年度当初予算の概要

平成29年度一般会計当初予算は、804億6,000万円で、前年度に比べて1.7%増となりました。扶助費などの義務的経費の増加や、中心市街地中核施設整備支援事業などの普通建設事業の本格化に加え、子ども・子育て支援につながる事業の積極的な取り組みや、ふるさと納税制度の更なる拡充など、歳入や市債残高とのバランスを図った予算となりました。

また、歳入における自主財源比率（地方公共団体が自主的に収入できる財源の割合）の高さは、県内でもトップクラスの41.3%となっており、行政運営の自主性や安定性を確保しています。

平成29年度末の市債残高見込み額は、合併直前の平成17年度末に比べて224億円減少し、1,097億円となっています。そのうちの約5割に市の負担の低い市債を活用したことで、実質的な負担を抑え、着実な財政健全化を進めています。

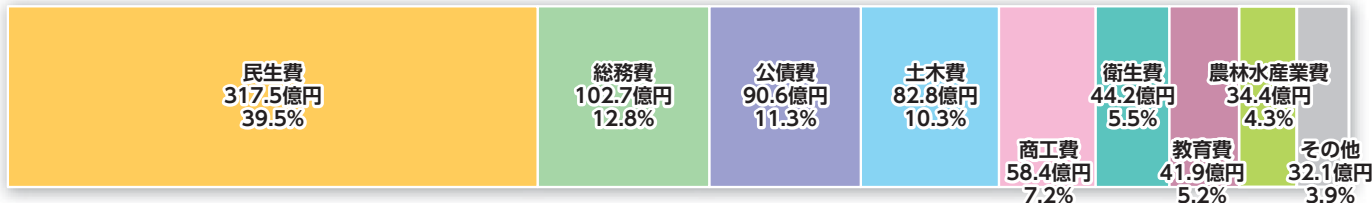
## 平成29年度 一般会計当初予算



※災害復旧事業 2.2億円(0.2%)を含む

## 目的別に見た歳出の状況

歳出総額: 804億6,000万円



### 用語の説明

歳入	地方交付税	国税のうち所得税や法人税、酒税、消費税、たばこ税の一部を、一定の基準で国が交付する税
	繰入金	基金から一般会計に繰り入れる資金

歳出	扶助費	生活保護や児童・高齢者福祉事業などに要する経費
	公債費	公共施設整備などのために借り入れた市債を返済するための経費

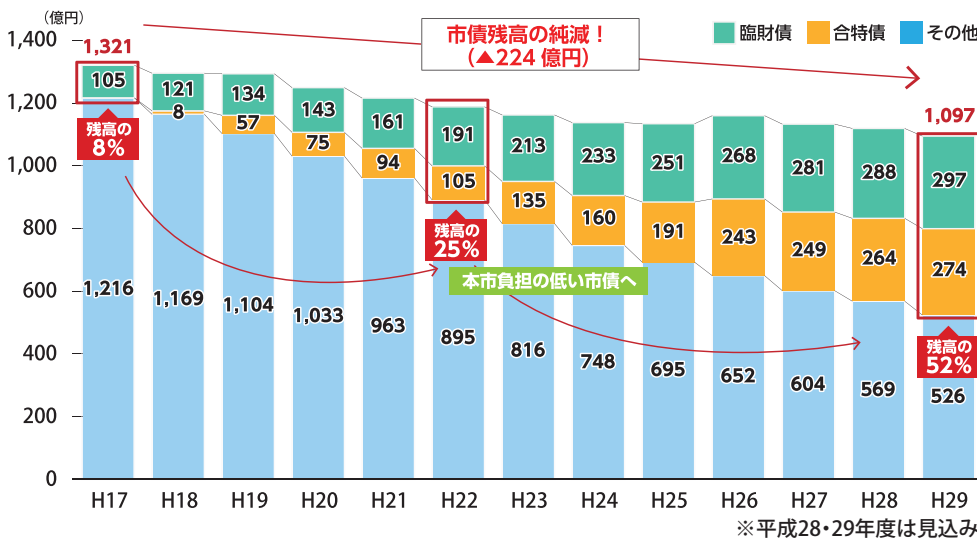
## 都城市の家計簿

～予算を月額20万円の家計に置き換えた場合～

収入			
項目	金額(円)	割合(%)	
給	うち基本給(市税など)	69,680	34.8%
与	うち諸手当(国県支出金)	48,331	24.2%
	父母からの仕送り(地方交付税)	42,120	21.1%
	預貯金の取り崩し(繰入金)	23,153	11.6%
	住宅ローンの借り入れ(市債)	16,716	8.3%
	合計	200,000	100.0%

支出			
項目	金額(円)	割合(%)	
	教育費、医療費(扶助費)	53,116	26.5%
	子どもへの仕送りなど(繰出金、貸付金、補助金など)	35,960	18.0%
	光熱水費、日用品など(物件費)	31,165	15.6%
	食費(人件費)	27,577	13.8%
	家の修理、車の購入など(投資的経費、維持補修費)	29,513	14.7%
	住宅ローン返済(公債費)	22,524	11.3%
	預貯金(積立金)	145	0.1%
	合計	200,000	100.0%

## 市債残高の推移



### 負担割合の低い市債を活用！

新規の借入金は、市の負担の低い地方債を活用することで、実質的な借金を減らしています。

#### 臨時財政対策債(臨時債)

地方交付税の代わりとして地方公共団体が発行する地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で100%措置される。

#### 合併特例事業債(合特債)

合併後15年に限り発行できる地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で70%措置される。

## 本市の財政健全度

今後も引き続き財政健全化に努めます！

本市の財政健全化4指標の数値

指標	内容	平成27年度決算	早期健全化基準 <sup>*1</sup>	財政再生基準 <sup>*2</sup>
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	11.39%	20.0%以上
連結実質赤字比率	一般会計のほか、特別・企業会計も含めた全会計の赤字の割合	赤字なし	16.39%	30.0%以上
実質公債費比率	市の平均的な年間収入に対する借金返済額の割合	5.5%	25.0%	35.0%以上
将来負担比率	市の平均的な年間収入に対する将来に負担が見込まれる負債(借金)の割合	将来の負担なし	350.0%	—

※1, 2……この基準を超えると国の定めにより、財政健全化または財政再生に向けた取り組みが必要となる

# 「3つの宝」をより一層輝かす！

本市が持つ3つの宝「農林畜産業」「地の利」「人間力あふれる子どもたち」を、より一層輝かせるため、さまざまな事業を強力に押し進めます。



新：新規事業 拡：拡充事業 継：継続事業 ぶ：ふるさと納税活用事業

## 「農林畜産業」の振興

### 6次産業化推進事業

【予算額】6,945万円

6次産業化新商品開発などの推進や、首都圏への販路開拓を強化します。

新 ハイパー6次化商品全国展開事業

新 地域の食情報発信事業

継 「はばたけ都城」6次産業化推進事業

継 全国和牛能力共進会对策事業

【予算額】1,735万円

拡 肉用牛担い手農家支援事業

【予算額】1,700万円

拡 農業後継者等支援事業

【予算額】3,311万円

新 アグリチャレンジ！

### 「トラサポ」事業

【予算額】1,500万円

新規就農者の初期費用負担軽減のため、トラクターや軽トラックなどの購入経費を助成します。

新 再造林推進事業

【予算額】968万円

## 「地の利」の拡大

拡 後方支援拠点都市推進事業

【予算額】725万円

南海トラフ  
巨大地震発生に備え、行動マニュアルを作成し、後方支援の機能を強化します。



新 都城志布志道路整備関連事業

【予算額】4,221万円

新 山野原街区公園移設事業

建設予定地にある公園をいち早く移設し、都城志布志道路の早期完成を後押しします。

継 山之口スマートーC利活用促進事業

【予算額】523万円

継 街区三股線整備事業

【予算額】2億2,338万円

事業年度 平成26年度～31年度

継 鷹尾上長飯通線整備事業

【予算額】2億6,027万円

事業年度 平成22年度～30年度

継 甲斐元通線(歌舞伎橋)整備事業

【予算額】6億9,090万円

事業年度 平成26年度～32年度

継 鷹尾都原線整備事業

【予算額】2億5,000万円

事業年度 平成26年度～35年度

## 「人間力あふれる子どもたち」の育成

新 学力向上対策事業

本市の小学生の学力向上に取り組み、子どもたちに必要な学力の定着を目指します。



新 小学校学力向上対策事業

【予算額】3,939万円

小学校3・4学年の算数に、習熟度別の少人数指導を導入し、分かる喜び、できる楽しさ、やればできるという自信につなげます。

新 小中一貫学力向上研究指定事業

【予算額】161万円

中学校区内の小中学校が連携し、9年間の一貫指導により学力向上に取り組みます。

新 中学校教員業務支援事業

【予算額】126万円

拡 中学生海外交流事業

【予算額】765万円

昨年度の2倍の20人を派遣。語学力の向上と国際性豊かな人材の育成につなげます。



拡 A・L・Tによる語学指導事業

【予算額】4,938万円

拡 小学校図書館サポーター配置事業

【予算額】1,544万円

新 地場産物「ふるさと給食」提供事業

【予算額】1,600万円

継 都城島津伝承館特別展開催事業

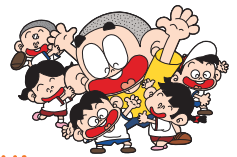
【予算額】731万円

継 JFAこころのプロジェクト「夢の教室」

【予算額】56万円

# 重要施策の推進!

本年度当初予算のテーマはチャレンジ。市民目線で、子ども・子育て支援や仕事と子育ての両立支援、市民の健康増進、中心市街地の活性化、地域活性化などに全力で取り組みます。



## 子ども・子育て支援

### 新 母子健康情報サービス事業

【予算額】247万円  
 マイナンバーカードを利用して、母子健康手帳の情報をパソコンやスマートフォンで記録・閲覧できるサービスを無償で提供します。

### 継 妊婦乳児健康診査費

【予算額】1億5,450万円  
 妊婦健診(1回目)に「子宮頸がん検査」を追加し、安心して妊娠・出産できる環境づくりを進めます。

### 拡 乳幼児医療費助成事業

【予算額】4億783万円  
 小学校就学前の乳幼児の医療費自己負担を、所得によらず完全無料化。子育て世代の医療費負担を軽減するとともに、子どもの健全な成長を全力で応援します。

#### 【現行】

年齢	0歳	小学校入学
入院	無料	
通院	1レセプト350円/月	



#### 【新制度】平成29年4月から

年齢	0歳	小学校入学
入院	無料	
通院	無料	

### 拡 小規模保育所推進事業

【予算額】1億6,703万円  
 昨年度の小規模保育所の設置(2カ所)に続いて、今年度3カ所を追加。「潜在的な待機児童」の解消を図ります。

### 新 子どもの貧困対策支援体制整備計画策定事業

【予算額】300万円

### 拡 保育所・幼稚園等むし歯予防事業

【予算額】79万円

### 拡 ホームスタート支援事業

【予算額】60万円

### 継 不妊治療費助成事業

【予算額】540万円

### 継 地域子育て支援拠点事業

【予算額】3,567万円

## 仕事と子育ての両立支援

### 拡 放課後児童クラブ推進事業

【予算額】5億4,598万円  
 放課後児童クラブを6カ所追加設置し、市直営と法人委託を合わせて59カ所を開設。また、熱中症対策として、エアコンを設置します。

### 拡 ファミリーサポートセンター事業

【予算額】851万円  
 利用料の一部を助成することで支援体制を強化。子育て世帯を応援します。



### 継 子育て世代就職支援事業

【予算額】46万円  
 市内の医療機関などと連携し、子育て世代で休職中の看護師の復職を支援するとともに、看護師不足の解消を図ります。

### 継 保育士等研修事業

【予算額】80万円  
 南九州大学と連携し、子育て世代で休職中の保育士の復職を支援

するとともに、保育士不足の解消を図ります。

### 継 女性活躍促進事業

【予算額】288万円  
 女性の就職や起業に必要な技術の習得のための支援体制を構築するとともに、子育て世代の女性が気軽に集える場を提供します。

## 市民の健康増進

### 新 胃がんリスク検診

【予算額】2,106万円  
 従来のがん検診に「胃がんリスク検診」を追加。市民の健康増進を推進します。

### 拡 こけないからだづくり講座

【予算額】791万円  
 介護予防に効果的な「こけないからだづくり講座」を推進し、高齢者の寝たきりや閉じこもりなどの解消を図ります。



### 継 健康増進施設利用助成事業

【予算額】6,268万円

### 継 さあ、歩いてみよう♪

ウォーキング推進事業  
 【予算額】ゼロ円

移住・定住の推進



**新** 移住・定住インターンシップ等推進事業

【予算額】：409万円  
 大学生や社会人を対象に、地域の企業巡見やインターンシップへの参加費用を支援します。

企業巡見推進事業

【予算額】：330万円  
**継** 移住・U・J・ターン就職座談会  
 【予算額】：1,295万円

中心市街地の活性化

中心市街地中核施設整備支援事業（ハード）と、まちなか人材育成支援事業など活性化のための補助事業（ソフト）、そして、再生機運を高める再生プラン事業（マインド）を三位一体となって強力に推進し、まちなかの活性化を実現します。

中心市街地中核施設整備支援事業

【予算額】：25億9,599万円  
 図書館や子育て世代活動支援センターなど、新たな都市機能を備えた施設が、いよいよ平成30年春、まちなかにオープンします。

まちなか活性化プラン事業

【予算額】：5,476万円  
 中心市街地に賑わいを創出するさまざまな事業を継続しながら、積極的に活動する市民団体などを支援する取り組みを進めます。

中心市街地再生プラン事業

【予算額】：1億3,310万円  
 まちなか再生のための補助制度を創設。魅力的な店舗の誘導を図ります。

中心市街地再生プラン事業の補助金名	補助率	
	補助上限額(万円)	
空店舗リフォーム補助金	1/2、2/3	100～500
リノベーションまちづくり支援事業	1/2、2/3	100～500
集団型商業基盤整備事業補助金	2/3、4/5	300～5,000
コミュニティ型賃料補助金	1/2、2/3	30～80
空店舗等解体補助金	2/3、4/5	300～500
空き地活用促進補助金	1/2、2/3	200～400

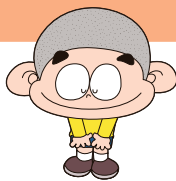
受け付けの方法

電話受付

- 受付日  
月曜日～金曜日  
※土・日曜日、祝日を除く
- 受付時間  
8時15分～17時15分

ウェブ受付

- 受付日  
毎日
- 受付時間  
24時間



がん検診予約受付業務

【予算額】：ゼロ円  
 これまで電話で予約を受け付けていたがん集団検診について、県内初の試みとしてインターネットでのウェブ予約を開始します。

投票率向上対策事業

【予算額】：688万円  
 南九州大学都城キャンパスや、イオンモール都城駅前での期日前投票所開設などに加えて、公用車を利用した移動期日前投票所を開設。投票率向上の取り組みを強化します。

コンビニ交付サービス事業

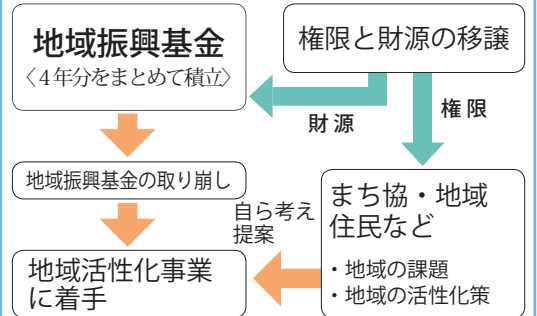
【予算額】：660万円  
 マイナナンバーカードを活用した市民サービス向上の取り組みとして、コンビニエンスストアでの住民票などの各種証明書発行サービスを4月12日から開始します。

市民サービスの更なる向上！

トピック 地域の活性化

平成25～28年度に中山間8地区を対象に実施した地域活性化事業を、平成29～32年度は全ての地区で実施。地域の特性に応じたまちづくりを支援します。

【事業の仕組み】



【対象地区】 市内全15地区

平成29年度～平成32年度

- ・姫城
- ・五十市
- ・庄内
- ・高城
- ・妻ヶ丘
- ・横市
- ・西岳
- ・山田
- ・小松原
- ・沖水
- ・中郷
- ・高崎
- ・祝吉
- ・志和池
- ・山之口

総額 1億5,000万円

1,000万円〈4年総額〉×15地区

# 「肉と焼酎のふるさと・都城」の対外的PRの更なる推進！

これまで、日本一になったふるさと納税推進事業や、東京モノレール車両へのポスター掲示、野外音楽イベントの開催などを通して、本市の魅力発信してきました。本年度もこれらの取り組みをより一層進め、本市の魅力を全国にPRします。

## 新 ミートツーリズム推進事業

「Meat & Meet」をコンセプトに、肉(Meat)と焼酎との出会い(Meet)を演出します。肉と焼酎を愛する人たちを本市に誘導し、本市自慢の「肉と焼酎」に出会う機会を提供。その魅力を全国に発信します。

## ○モニターツアー

肉と焼酎を味わい、体験ができるモニターツアーを実施。旅行会社や旅行雑誌編集者などを招待し、ツアーの評価と商品化を推進します。

## ○ミートツーリズム造成支援

日本一の「肉と焼酎のふるさと・都城」を満喫する企画旅行を「ミートツーリズム」として認定。その費用の一部を助成します。



## 拡 ふるさと納税推進事業

「肉と焼酎のふるさと・都城」にふさわしい魅力ある特産品を寄附者に返礼品として贈ることで、本市のPRと地場産業の振興を強力に推し進めます。



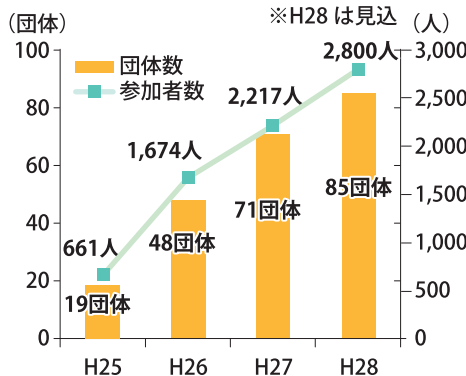
## 拡 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業

東京モノレール車両でのポスター掲示や、首都圏での看板設置など、さまざまな媒体を活用して「肉と焼酎のふるさと・都城」をPR。本市の知名度を高める取り組みを更に進めます。

## 拡 合宿誘致推進対策

90団体を目標に、スポーツ合宿や文化合宿を積極的に誘致。観光振興を図ります。

## スポーツ・文化合宿の実績



## 継 「肉と焼酎のふるさと・都城」花火大会開催費補助金

みやこのじょう焼肉カーニバルに併せて開催することで、県内外に本市をPR。打ち上げる花火は、1万2,900発(いーにく)と県内最多です。



## 拡 みやこのじょうPR連携店事業

主要都市にある、本市ゆかりの店舗などと連携。店舗でのPR活動を通して、知名度の向上と市産品の販路拡大を図ります。



## 拡 野外フェスティバル開催費補助金

野外音楽イベント『ONENATION』を開催。本市の元気を県内外に発信します。



## 拡 母智丘公園桜再生事業

県内で唯一「日本さくら名所100選」に選ばれた母智丘公園の桜並木を再生し、桜の名所として魅力を高めます。



# その他の特色ある主な事業

## 地区公民館建設事業

新 沖水地区公民館建設事業

【予算額：9,773万円】

事業年度 平成29年度～32年度

総事業費 約7億4,000万円

新 志和池地区公民館建設事業

【予算額：4,838万円】

事業年度 平成29年度～32年度

総事業費 約5億7,000万円

継 祝吉地区公民館建設事業

【予算額：1億1,739万円】

事業年度 平成28年度～30年度

総事業費 約7億6,000万円

新 大岩田最終処分場埋立地有効活用事業

【予算額：965万円】

事業年度 平成29年度～30年度

総事業費 約2億9,950万円

継 早水公園整備事業(サブアリーナ、武道場など)

【予算額：12億5,718万円】

事業年度 平成24年度～31年度

拡 都城運動公園整備事業(野球場)

【予算額：7,008万円】

新 東京オリンピック・パラリンピック「ホストタウン」推進事業

【予算額：733万円】

拡 子育て・市民公益団体活動支援

【予算額：925万円】

新 モンゴル市民交流団派遣事業

【予算額：325万円】

## トピック

### 地域経済応援ポイント活用事業

【予算額：451万円】



マイナンバーカードを活用して、地域での消費拡大を推進する「地域経済応援ポイント」。今秋から行われる実証実験への参加を予定しています。

### 事業のイメージ



- ①市が指定する項目（結婚や出産、転入、ボランティア参加）などに対して、「自治体ポイント」を発行
- ②国の自治体ポイント管理サイトで、クレジットカード会社のポイントやマイルを自治体ポイントに変換
- ③①に②のポイントを合わせて市内での買い物や、公共の温泉施設の入浴料などに活用

## 活用の仕組み

〈寄附目的〉

寄附者

- 子ども支援
- まちづくり支援
- 環境支援
- 長寿支援
- スポーツ・文化振興支援
- 災害対策支援
- 人口減少対策支援
- 市長におまかせ

○目的指定あり寄附

●目的指定なし寄附

寄附目的に沿った事業に活用

各種事業に活用

基金に積立て(将来の事業に活用)



「ふるさと納税」市政運営に生かしています

### ○平成28年度ふるさと納税の寄附目的 (H28.4月～12月) 60億4,140万円

寄附目的	寄附額
子ども支援	17億3,199万円
まちづくり支援	2億1,737万円
環境支援	4億8,440万円
長寿支援	2億5,265万円

寄附目的	寄附額
スポーツ・文化振興支援	1億6,090万円
災害対策支援	2億8,628万円
人口減少対策支援	3億3,314万円
指定なし(市長におまかせ)	25億7,467万円

### ○当初予算における活用額 48億円

※残金約12億円は、今後の補正予算で活用を予定しています

寄附目的	活用額
子ども支援	17億3,199万円
まちづくり支援	2億1,737万円
環境支援	4億8,440万円
長寿支援	2億5,265万円

寄附目的	活用額
スポーツ・文化振興支援	1億6,090万円
災害対策支援	2億8,628万円
人口減少対策支援	3億3,314万円
指定なし(市長におまかせ)	13億3,327万円